

「操法大会」とは？

「消防ポンプ操法大会」とは、基本的な消火活動についての統一された活動要領に基づき、それらを安全・迅速・確実に行うことを競う大会です。統一されたポンプ操法を行うことで、誰でも、どこでも、すぐに活動できるようになります。毎年、地区大会・県大会・全国大会へと、優秀な消防団が駒を進めています。

ポンプ操法大会を目指して日頃から厳しい訓練を重ねることで、防災に対する心を磨き、より安全で迅速な活動ができる技を習得することができず。また、強靱な体力を身に付けることで、強い消防団を形成しています。厳しい訓練を共にすることで、団員同士の強い団結も培われます。

ポンプ車

日野上・多里・福栄・石見・山上



小型ポンプ積載車

大宮・阿毘縁



操法大会で競技される消防ポンプ操法は2種類あります。消防ポンプ自動車を使用した「ポンプ車操法」と、持ち運び可能な小型動力ポンプを使用した「小型ポンプ操法」があります。

祝 日野上分団が西部操法大会優勝！ & 県大会出場！



6月11日に行われた第64回鳥取県西部消防ポンプ操法大会において、日野上分団がポンプ車の部に出場し、出場した5隊の中で見事優勝しました。昨年の石見分団に続き、日南町消防団が2年連続で優勝するという快挙です。さらに、優秀番員賞として日野上分団から4人が表彰されました。

また、日野上分団は7月2日に行われた第69回鳥取県消防ポンプ操法大会にも出場しました。結果は惜しくも上位には届きませんでしたが、最後まで操法をやり抜く姿は、参加者の心に響くものがあり、会場に一体感をもたらすなど、大変すばらしい操法でした。

日野上分団はこの大会のため、4月から佐々木幸喜分団長による指導のもと、厳しい練習を重ねてきました。

日野上分団のみなさん、ご家族をはじめ応援していただいたみなさん、本当にお疲れ様でした。



【出場団員】（敬称略）

★は西部大会での優秀番員

指揮者	班長・井谷 豊★
1番員	団員・小倉誠司★
2番員	団員・森川弘康★
3番員	団員・久代善平
4番員	団員・藤井和人★
吸管補助員	団員・中川和彬

6月に就任した中嶋団長から、町民のみなさんへメッセージ



日南町消防団
団長 中嶋 研一

日南町消防団は、皆様に育てていただいた地域の消防団です。私たち消防団員は「自分たちの地域は自分たちで守る」という郷土愛の精神で、住民の安全の確保に更なる役割を果たしていきたいと考えています。

しかし、近年の社会情勢の変化に伴い、団員数の減少や、コロナ禍での訓練や活動の制限など、様々な問題が生じてきているのは確かです。時代の変化と共に、大きな変革の時期を迎えていると感じます。

消防団の基本である規律・訓練など歴史と伝統を守りつつも、新しい時代に合った消防団づくりが必要な時期に来ています。今後起こりうる大規模災害に備え、消防団の果たす役割は今まで以上に重要と考えます。

日南町消防団は、団員が一丸となってそれぞれの立場で創意工夫をし、しっかりとした訓練・研修などに励んでいきます。そして、より一層地域に密着した活動を行い、地域の皆様との信頼関係を築き上げ、日南町の安心・安全を守っていく活動を行ってまいります。

今後も日南町消防団へのご理解、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

